

クリンチャー™ EW

水稲用除草剤

大きいノビエもバツサリ枯らす。

- ・ノビエ6葉期までしっかり枯らす。
- ・ノビエは枯らす、イネには高い安全性。
- ・降雨の影響を受けにくく安定した効果。



ノビエ6葉まで、最後の決め手。

使用時期

幅広い期間で使用でき、後発生したノビエ防除に適しています。

移植水稲

代かき 移植

移植後
20日



収穫
30日前まで

100mℓ/10a散布

- キシュウスズメノヒエは、本田内の再生茎3～6葉期、畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に散布
- アゼガヤは、草丈60cmまでに散布

直播水稲

代かき 播種

播種後
10日



収穫
30日前まで

100mℓ/10a散布

使用上のポイント



展着剤は必ず加用



茎葉にムラなく
直接散布



落水でも湛水でも
散布可能

適用雑草と使用方法

※本剤及びシハロホップチルを含む農薬の総使用回数

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量(希釈水量) または希釈倍数(散布液量)	総使用回数*	使用方法
移植水稲	ノビエ キシュウスズメノヒエ アゼガヤ	移植後20日～ノビエ6葉期 但し、収穫30日前まで	100mℓ(25～100ℓ)	本剤 2回以内 シハロホップチル 3回以内	湛水散布 または 落水散布
直播水稲	水田一年生イネ科雑草	播種後10日～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで			
稲(箱育苗)	ノビエ	播種後10日～ノビエ5葉期	1,000倍 〔育苗箱(30×60cm)当り18mℓ〕*	本剤 1回 シハロホップチル 3回以内	雑草茎葉散布

*散布液量(希釈倍数)の目安/1㎡当り100mℓ(1,000倍) 1反当り100ℓ(1,000倍)

効果・薬害等の注意

- 散布液は使用当日に調製してください。
- 使用の際は容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出してください。
- 展着剤を加用してください。
- キシュウスズメノヒエ防除では、本田内に再生するものは再生茎3～6葉期に散布してください。また、畦畔より侵入するものは畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に株元まで散布してください。
- アゼガヤには、草丈60cmまで有効なので時期を失ないように散布してください。
- 広葉雑草が混在する圃場ではそれらに有効な剤と組み合わせて使用してください。
- 落水条件で散布する際はまきむらのないよう均一に散布してください。
- 湛水条件で散布する際は、水の出入りを止めて湛水のまま均一に雑草茎葉散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 漏水田(減水深2cm/日以上)では薬害が発生するおそれがあるので、使用しないでください。
- 少水量散布(25～50ℓ/10a)には専用ノズルを使用してください。

- とうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物およびキャベツの生育を阻害するおそれがあるので隣接田で使用する場合はかからないように十分注意してください。また、散布田の水田水をこれら作物に灌水しないでください。
- 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合がありますので注意してください。特に乾田直播水稲に使用する場合は注意してください。
- 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 使用残りの薬液が生じないよう調製し使い切ってください。散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さないでください。空容器等は水産生物に影響を与えないよう適切に処理してください。

安全使用上の注意

- 誤飲に注意してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。本剤を使用した苗は、養魚田には移植しないでください。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記載しましょう。

製造販売

ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

山王パークタワー

https://www.corteva.jp/



取扱

本資料は2019年9月現在の知見に基づき、作成されています。